

平成30年度

財政援助団体  
監査報告書

八代市監査委員

八 市 監 第 3 4 1 号

平成 3 1 年 3 月 1 8 日

八 代 市 長            中 村 博 生 様  
八 代 市 議 会 議 長    福 嶋 安 徳 様

八代市監査委員 江 崎 眞 通  
八代市監査委員 増 田 一 喜

#### 財政援助団体監査の結果報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告書を提出します。

本財政援助団体監査における指摘事項について措置を講じられたときは、地方自治法第199条第12項の規定に基づき、その旨を報告願います。

なお、本件監査については、上原治監査委員は地方自治法第199条の2の規定に基づき、除斥としています。

## 目 次

### ○一般社団法人 DMOやっしろ

1	監査の種類	1
2	監査の範囲	1
3	監査の実施期間	1
4	監査の対象	1
5	対象団体の概要	1
6	監査の方法	2
7	監査の着眼点	3
8	監査の結果	3
9	意見・要望	5
	参考資料	7

## 1 監査の種類

地方自治法第199条第7項に基づく財政援助団体監査

## 2 監査の範囲

平成28年度から平成29年度における補助金等に係る出納その他の事務

## 3 監査の実施期間

平成31年2月7日から平成31年2月20日まで

## 4 監査の対象

団体の名称	主管課
一般社団法人 DMOやつしろ	観光振興課

## 5 対象団体の概要

平成30年4月1日現在

名 称	一般社団法人 DMOやつしろ
設 立 年 月 日	平成28年3月1日
所 在 地	熊本県八代市上日置町4772番地10 JR新八代駅内
役員・従業員	代表理事 神園 喜八郎 副代表理事 4名 理事 7名 監事 2名 顧問 3名 従業員 12名
設 立 の 目 的	八代の豊かな自然文化環境を活かし、八代ならではの潜在的な能力を体系的に発揮し、誘客力のある観光・物産のまちづくりを関連産業や周辺地域との連携により推進し、八代らしい観光・物産の振興を図り、以て地域経済の発展に寄与すること
主 な 事 業	<ul style="list-style-type: none"><li>・観光・物産戦略に関する企画・立案に関する事業</li><li>・マーケティング・プロモーション強化に関する事業</li><li>・地域資源を活かした特産物の開発・販売に関する事業</li><li>・インバウンド対応強化に関する事業</li><li>・広域観光・物産の推進及びイベント振興に関する事業</li><li>・大型クルーズ船等インバウンド事業</li><li>・旅行業に関する事業</li><li>・観光案内業務に関する事業</li></ul>

補 助 金	<p>八代市日本版DMO活性化事業補助金</p> <p>1. 平成 28 年度 八代市日本版DMO活性化事業</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金額（平成 27 年度繰越分）</td> <td>32,128,000 円</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業実績報告額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ①DMO設立及び運営事業費</td> <td>17,962,623 円</td> </tr> <tr> <td>    ②DMOの機能強化事業費</td> <td>14,335,779 円</td> </tr> <tr> <td>実績報告書事業費総額</td> <td>32,298,402 円</td> </tr> <tr> <td>決算報告書による事業費総額</td> <td>34,422,660 円</td> </tr> </table> <p>2. 平成 28 年度 海外クルーズ船寄港を活かした観光・物産プロジェクト</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金額</td> <td>26,288,000 円</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業実績報告額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ①大型クルーズ船等インバウンド事業費</td> <td>6,371,204 円</td> </tr> <tr> <td>    ②機能強化事業（学校連携）費</td> <td>1,886,262 円</td> </tr> <tr> <td>    ③八代城址周辺開発事業費</td> <td>12,646,311 円</td> </tr> <tr> <td>    ④宿泊イベント事業費</td> <td>5,331,426 円</td> </tr> <tr> <td>    ⑤八代市・氷川町・芦北町ブランド事業費</td> <td>686,227 円</td> </tr> <tr> <td>実績報告書事業費総額</td> <td>26,921,430 円</td> </tr> <tr> <td>決算報告書による事業費総額</td> <td>25,898,829 円</td> </tr> </table> <p>3. 平成 29 年度 海外クルーズ船寄港を活かした観光・物産プロジェクト</p> <table border="0"> <tr> <td>補助金額</td> <td>82,960,000 円</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業実績報告額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ①DMOやつしろ機能強化事業費</td> <td>22,567,955 円</td> </tr> <tr> <td>    ②大型クルーズ船等インバウンド事業費</td> <td>60,392,045 円</td> </tr> <tr> <td>実績報告書事業費総額</td> <td>82,960,000 円</td> </tr> <tr> <td>決算報告書による事業費総額</td> <td>82,959,705 円</td> </tr> </table>	補助金額（平成 27 年度繰越分）	32,128,000 円	補助対象事業実績報告額		①DMO設立及び運営事業費	17,962,623 円	②DMOの機能強化事業費	14,335,779 円	実績報告書事業費総額	32,298,402 円	決算報告書による事業費総額	34,422,660 円	補助金額	26,288,000 円	補助対象事業実績報告額		①大型クルーズ船等インバウンド事業費	6,371,204 円	②機能強化事業（学校連携）費	1,886,262 円	③八代城址周辺開発事業費	12,646,311 円	④宿泊イベント事業費	5,331,426 円	⑤八代市・氷川町・芦北町ブランド事業費	686,227 円	実績報告書事業費総額	26,921,430 円	決算報告書による事業費総額	25,898,829 円	補助金額	82,960,000 円	補助対象事業実績報告額		①DMOやつしろ機能強化事業費	22,567,955 円	②大型クルーズ船等インバウンド事業費	60,392,045 円	実績報告書事業費総額	82,960,000 円	決算報告書による事業費総額	82,959,705 円
補助金額（平成 27 年度繰越分）	32,128,000 円																																										
補助対象事業実績報告額																																											
①DMO設立及び運営事業費	17,962,623 円																																										
②DMOの機能強化事業費	14,335,779 円																																										
実績報告書事業費総額	32,298,402 円																																										
決算報告書による事業費総額	34,422,660 円																																										
補助金額	26,288,000 円																																										
補助対象事業実績報告額																																											
①大型クルーズ船等インバウンド事業費	6,371,204 円																																										
②機能強化事業（学校連携）費	1,886,262 円																																										
③八代城址周辺開発事業費	12,646,311 円																																										
④宿泊イベント事業費	5,331,426 円																																										
⑤八代市・氷川町・芦北町ブランド事業費	686,227 円																																										
実績報告書事業費総額	26,921,430 円																																										
決算報告書による事業費総額	25,898,829 円																																										
補助金額	82,960,000 円																																										
補助対象事業実績報告額																																											
①DMOやつしろ機能強化事業費	22,567,955 円																																										
②大型クルーズ船等インバウンド事業費	60,392,045 円																																										
実績報告書事業費総額	82,960,000 円																																										
決算報告書による事業費総額	82,959,705 円																																										
負 担 金	<p>1. 平成 29 年度 海外クルーズ船寄港を活かした観光・物産プロジェクト（クルーズ船バス運行事業）</p> <table border="0"> <tr> <td>負担金額</td> <td>16,239,177 円</td> </tr> <tr> <td>決算報告書による事業費総額</td> <td>15,826,732 円（事務手数料除く）</td> </tr> <tr> <td>負担金内容：クルー用シャトルバス運行に伴う経費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    （大型シャトルバス借上、大型シャトルバス運転業務、燃料費等）</td> <td></td> </tr> </table> <p>2. 平成 29 年度 クルーズ船寄港に伴う大型バスの交通誘導及び雑踏警備事業</p> <table border="0"> <tr> <td>負担金額</td> <td>1,903,619 円</td> </tr> <tr> <td>決算報告書による事業費総額</td> <td>1,683,007 円（事務手数料除く）</td> </tr> <tr> <td>負担金内容：大型シャトルバス運行に係る交通誘導及び雑踏警備事業に伴う経費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    （警備委託料等）</td> <td></td> </tr> </table>	負担金額	16,239,177 円	決算報告書による事業費総額	15,826,732 円（事務手数料除く）	負担金内容：クルー用シャトルバス運行に伴う経費		（大型シャトルバス借上、大型シャトルバス運転業務、燃料費等）		負担金額	1,903,619 円	決算報告書による事業費総額	1,683,007 円（事務手数料除く）	負担金内容：大型シャトルバス運行に係る交通誘導及び雑踏警備事業に伴う経費		（警備委託料等）																											
負担金額	16,239,177 円																																										
決算報告書による事業費総額	15,826,732 円（事務手数料除く）																																										
負担金内容：クルー用シャトルバス運行に伴う経費																																											
（大型シャトルバス借上、大型シャトルバス運転業務、燃料費等）																																											
負担金額	1,903,619 円																																										
決算報告書による事業費総額	1,683,007 円（事務手数料除く）																																										
負担金内容：大型シャトルバス運行に係る交通誘導及び雑踏警備事業に伴う経費																																											
（警備委託料等）																																											

## 6 監査の方法

今回の監査については、地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、「財政援助団体」の監査として、本年度は「一般社団法人DMOやつしろ」（以下「DMOやつしろ」という。）を選定し、平成 28 年度から平成 29 年度に八代市から財政援助を受けた部分について監査を実施した。

監査では、次の着眼点に基づき、この補助金等が、補助金交付要領で定められた手続、目的等に沿って適正に執行され、経理等も適正に処理されているかなどについて、DMOやつしろ及び主管課に關係書類の提出を求め、關係諸帳簿及び証拠書類との照合による書類審査を行うとともに、關係職員から説明聴取を実施した。

## 7 監査の着眼点

### (1) 団体に関する事項

- ・ 事業計画書、予算書、決算諸表等と主管課へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告書等は符合するか
- ・ 補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか
- ・ 事業は計画及び交付条件に従って実施され十分効果が上げられているか
- ・ 出納関係帳票の整備、記帳及び領収書等の証拠書類の整備、保存は適正か
- ・ 補助金等に係る収支の会計処理は適正か
- ・ 精算報告は適正に行われているか

### (2) 主管課に関する事項

- ・ 補助金等の決定は法令等に適合しているか
- ・ 補助金等交付目的、補助対象事業の内容は明確か
- ・ 補助金等に関する条件の内容は明確か
- ・ 補助金等の額の算定・交付方法・時期・手続は適正か
- ・ 補助事業等の履行確認は実績報告書等によりなされているか
- ・ 補助金等交付団体への指導監督は適切に行われているか
- ・ 補助金等の目的や効果から判断して、見直しをする必要はないか

## 8 監査の結果

DMOやつしろ及び主管課の補助金等交付事務について、改善すべき事項が見られたので以下に記述する。

指摘事項について、措置を講じた場合には、地方自治法第199条第12項の規定に基づき、その旨を報告いただきたい。

なお、監査の際に見られた事務処理上留意すべき簡易な事項については、口頭で改善の要望を行った。

### (1) 団体に関する指摘事項

①主管課へ提出された補助金等実績報告書が、DMOやつしろの決算資料の金額に基づいていなかった。また、実績報告書に添付されている資料も精査されておらず、金額の誤りなどが見られた。

補助金等の実績報告については、申請時の事業計画に基づき、事業に要した経費を精査し、決算資料等と照合したうえで、正確な金額により作成し、証拠書類を添えて提出しなければならない。

実績報告書の誤りは、当該補助金等の額に影響することから、事業内容、経理状況を確認したうえで、速やかに是正し、実績報告書と証拠書類を再度提出していただきたい。

②ツアー事業について、自主事業部分と補助事業部分が混在しており、経費の区別が明確になっていなかった。

補助金等は、補助目的に沿って正しく使用されなければならない、補助対象事業以外に流用することはできない。

事業内容を精査し、経費の区別を明確にしていきたい。また、補助対象となるか不明瞭な経費については、事前に主管課に確認するなど、適切な補助金等の執行を行っていただきたい。

③経理規程等が定められておらず、補助金等の会計処理において、次のような不適切な事例が見られた。

- ア 契約に至るまでの経理に係る書類等が適正に保存管理されていないもの
- イ 見積書や契約書等が見当たらないもの
- ウ 委託業務等において、複数の見積徴取が行われず、競争性の確保がされていないもの
- エ 補助金等における収支について、出納簿と現金、通帳残高の定期的な照合が行われていない

補助金等に係る会計処理については、経理規程等に基づき、関係帳票の整備・記帳及び証拠書類の整備・保存を適切に行われなければならない。

今後は、組織として経理規程等を定め、事務手続きについてもマニュアル等を整備し、適正な経理業務を行っていただきたい。

## (2) 主管課に関する指摘事項

①DMOやつしろから提出された補助金等実績報告書の確認において、次のとおり審査が十分に行われていなかった。

- ア 実績報告書の審査に必要な証拠書類の提出を求めておらず、金額の根拠が十分確認されていなかった
- イ 補助金等の目的を達しているか、効果が現れているかなど、金額面以外の成果の審査が不十分となっていた

補助金等は関係要領等に基づき、申請書・実績報告書等の精査により、補助対象の適否を判断し、交付額を決定するものである。

DMOやつしろに対し、実績報告の再提出を依頼し、必要な証拠書類の提出を求めた上で、改めて実績報告の審査を行っていただきたい。内容を精査した結果、必要があれば、補助金等返還請求を行っていただきたい。

②DMOやつしろに対して補助金額の確定通知が行われていなかった。

八代市日本版DMO活性化事業補助金交付要領第11条に基づき、実績報告の内容を審査した上で、交付額を決定し、交付確定通知書によりDMOやつしろに通知を行っていただきたい。

## 9 意見・要望

日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域の舵取り役として、地域の官民の関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人であり、観光庁が設立を推進しているものである。

DMOやつしろは、平成28年3月に設立され、八代ならではの潜在的な能力を体系的に発揮し、誘客力のある観光・物産のまちづくりを関連産業や周辺地域との連携により推進し、八代らしい観光・物産の振興を図り、以て地域経済の発展に寄与することを目的とした組織である。

本市は、DMOやつしろに対して、旅行業や観光業との連携を図り、地域をマネジメントする団体としての活動を支援するとともに、大型クルーズ船等インバウンド事業に要する経費等に対し財政援助を行い、各種事業を通じて、観光産業や食産業をはじめ、関連する地場産業の所得向上や雇用創出を図ることとしている。

今回の「財政援助団体」としてのDMOやつしろの監査においては、経理規程等の定めがないことによる不適切な会計処理などが散見されており、市へ提出された補助金実績報告書に記載誤りがあり、大変遺憾である。主管課において、十分な精査が行われていなかったと言わざるを得ない。

実績報告書等の審査においては、証拠書類を基に複数人により確認を行う必要があるが、チェック体制が機能していなかったと思われる。担当者任せにせず、複数人のチェックによる精査を行っていただきたい。また、会計処理の基本である経理規程等が定められていないことは、設立時に十分な検討が行われていなかったのではないかとと思われる。今後は、必要な規程等を定め、各規程等に基づく事務処理をしていただきたい。

補助対象事業の事業計画の際にはDMOやつしろと十分協議を行うとともに、事業実績報告の際には、事業効果の検証も行い、費用対効果について、その財政援助が真に必要なものであるかどうか、予算編成段階から十分な検討を行っていただきたい。

設立後2年間のDMOやつしろの経営状況を見ると、収入の面では、自己財源としての会費収入及び事業収入は、県からの受託収入を除くと収入全体の1割前後であり、支出の面では人件費の6割を補助金で賄っている状況である。

これは設立時の一時的なものであると考えるが、DMOやつしろの「稼ぐ力」を強化し、法人化の重要な目的のひとつである「自己財源の確保」や「自立化」を図るためにも事業収入の確保に努め、市の財政援助から脱却する方策を図っていただきたい。

市とDMOやつしろは、協力・連携していく必要はあるが、DMOやつしろは、収益事業・公益事業を行う独立した一般社団法人であり、市が公益上必要な援助を行う「財政援助団体」であることを念頭におき、主管課においては、市とDMOやつしろとの役割がいまいにならないように十分注意していただきたい。

DMOやつしろにおいては、今後、八代地域の観光、物産振興の振興を図り、八代地域経済の発展に寄与されることを期待するものである。





科目	公益目的事業会計						小計	収益事業等会計	法人会計	合計
	八代市日本版DMO活性化事業			海外クルーズ船寄港を活かした観光・物産プロジェクト						
	組織強化事業	旅行事業	小計	地方創生事業Ⅰ	地方創生事業Ⅱ	小計				
I 事業活動収支の部										
事業活動収入										
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	1,710,000	1,710,000
正会員会費収入									600,000	600,000
一般会員会費収入									1,110,000	1,110,000
事業収入	0	757,204	757,204	0	13,000	13,000	770,204	50,141,088	1,760	50,913,052
事業収入		757,204	757,204		13,000	13,000	770,204	12,295,380	1,760	13,067,344
受託料収入								36,345,708		36,345,708
補助金収入								1,500,000		1,500,000
補助金等収入	16,000,000	16,128,000	32,128,000	8,000,000	18,288,000	26,288,000	58,416,000	0	6,246,488	64,662,488
市補助金収入	16,000,000	16,128,000	32,128,000	8,000,000	18,288,000	26,288,000	58,416,000			58,416,000
移行時特別収入									6,246,488	6,246,488
雑収入	0	0	0	0	32,000	32,000	32,000	100	102,257	134,357
受取利息収入									212	212
雑収入					32,000	32,000	32,000	100	102,045	134,145
事業活動収入計	16,000,000	16,885,204	32,885,204	8,000,000	18,333,000	26,333,000	59,218,204	50,141,188	8,060,505	117,419,897
事業活動支出										
事業費支出	11,500,528	22,922,132	34,422,660	7,515,094	12,183,615	19,698,709	54,121,369	49,551,559	0	103,672,928
給料手当支出	8,251,993	7,980,111	16,232,104			0	16,232,104	10,446,201		26,678,305
福利厚生費支出	1,082,184	1,339,990	2,422,174			0	2,422,174	1,409,913		3,832,087
旅費交通費支出	284,252	2,755,656	3,039,908		579,405	579,405	3,619,313	747,058		4,366,371
通信運搬費支出	228,376	305,643	534,019	4,782	1,099,262	1,104,044	1,638,063	1,097,574		2,735,637
広告宣伝費支出	38,880	1,148,189	1,187,069		4,340,980	4,340,980	5,528,049	6,137,458		11,665,507
消耗品費支出	684,404	263,587	947,991	830,632	3,048,654	3,879,286	4,827,277	351,565		5,178,842
印刷製本費支出		83,160	83,160	350,000		350,000	433,160	2,542,714		2,975,874
燃料費支出	432	51,017	51,449			0	51,449			51,449
光熱水料費支出					245,163	245,163	245,163	110,995		356,158
賃借料支出	561,487	1,418,893	1,980,380		183,401	183,401	2,163,781	1,865,191		4,028,972
保険料支出		51,200	51,200			0	51,200			51,200
租税公課支出	2,000	24,740	26,740	10,000	4,800	14,800	41,540	14,000		55,540
負担金支出	3,000	1,825,000	1,828,000			0	1,828,000			1,828,000
委託金支出		4,999,860	4,999,860	6,000,000	1,000,000	7,000,000	11,999,860			11,999,860
商品仕入	100,000	240,167	340,167	319,680	1,379,950	1,699,630	2,039,797	24,127,354		26,167,151
雑支出	263,520	434,919	698,439		302,000	302,000	1,000,439	701,536		1,701,975
管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	5,676,328	5,676,328
給料手当支出									1,109,780	1,109,780
福利厚生費支出									169,815	169,815
旅費交通費支出									27,300	27,300
通信運搬費支出									322,684	322,684
消耗品費支出									719,323	719,323
印刷製本費支出									1,774	1,774
賃借料支出									2,127,278	2,127,278
租税公課支出									375,620	375,620
負担金支出									31,000	31,000
雑支出									791,754	791,754
事業活動支出計	11,500,528	22,922,132	34,422,660	7,515,094	12,183,615	19,698,709	54,121,369	49,551,559	5,676,328	109,349,256
事業活動収支差額	4,499,472	△ 6,036,928	△ 1,537,456	484,906	6,149,385	6,634,291	5,096,835	589,629	2,384,177	8,070,641
II 投資活動収支の部										
投資活動支出			0			0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0	0	6,200,120	6,200,120	6,200,120	0	0	6,200,120
什器備品購入支出			0		6,200,120	6,200,120	6,200,120			6,200,120
投資活動支出計	0	0	0	0	6,200,120	6,200,120	6,200,120	0	0	6,200,120
投資活動収支差額	0	0	0	0	△ 6,200,120	△ 6,200,120	△ 6,200,120	0	0	△ 6,200,120
III 財務活動収支の部										
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	4,499,472	△ 6,036,928	△ 1,537,456	484,906	△ 50,735	434,171	△ 1,103,285	589,629	2,384,177	1,870,521
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	4,499,472	△ 6,036,928	△ 1,537,456	484,906	△ 50,735	434,171	△ 1,103,285	589,629	2,384,177	1,870,521

